



新規事業が成功するまで、粘り強くお手伝いします！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター

Ver.4 第36号

クラウドファンディングのセミナーに行ってきました！

プロジェクトプロデュース数 146件
成功プロジェクト105件

All or Nothingの成功率 74.1%
All In 5 件
All or Nothing 100件

FAAVO大阪
資金調達実績
63,471,650円
(2014年3月～2017年12月現在)

生活環境・地域活性化 大塚市立図書館新築工事（クラウドファンディング） 100,000円 終了	自然・農業 外之野農家の土まき「100%有機栽培」の新鮮野菜を届ける。お盆を待たずに欲しい！ 10,000円 終了	地域活性化 「上」 上野原のまちづくり 100,000円 終了	教育・子育て 子ども活動支援活動 育育倶楽部 100,000円 終了
観光・観光 京都府立総合資料館新築工事 100,000円 終了	飲食・食品 信濃川（大塚） 夏と秋の100%有機栽培野菜を届ける。お盆を待たずに欲しい！ 10,000円 終了	伝統文化 京都府立総合資料館新築工事 100,000円 終了	イベント開催 夏祭り、お盆、お正月など、様々なイベント開催 100,000円 終了

Media メディア取材も多数頂きました！

～2017/10/17
日本経済新聞に大阪府ワイレスマイクが
取材されました！

大阪の農業
ネット資金調達

～2017/09/28
日本経済新聞に
オンラインでクラウドファンディングの
最新事例が
取材されました！

～2017/11/02～
産経新聞に
千早赤松村の
歴史を伝える
プロジェクトが
取材されました！

最低気温がマイナス0.9度だった2月7日の水曜日に、**クラウドファンディング活用セミナー**に行ってきました。セミナーの中で「クラウドファンディングを知らない方は？」という質問がありましたが、手を挙げる人は殆どいません。

1年前に同じテーマでセミナーを行い、同じ質問をしたところ、参加者の半分以上は手を挙げていたそうです。世の中における認知度がアップしたのですね。

ニュースレターの読者の皆さんは勉強熱心な方が多いので、クラウドファンディングはご存知だと思います！もし、わからない場合は、**大阪府商工労働部のセミナー資料をPDF化して、以下にリンクしておきました。**僕の書き込みが多少ありますが、こっそり見てください(笑)。

セミナーの最初は、クラウドファンディングの概要を大阪府商工労働部の担当者が解説。次に、**購入型クラウドファンディングの成功ポイント**を、**FAAVO大阪の酒匂雄二氏**がお話しされました。クラウドファンディングの主な種類としては購入型、寄付型、投資型があります。詳細につきましては、大阪府商工労働部の資料PDFに掲載していますので、そちらをご覧ください。

さて、酒匂氏が行ったプロジェクトである「戦国武将スーツ」を見た瞬間、世間は広いようで狭いなあ～と感じていました。これって僕の友人がプロデュースしたものなんですよね。セミナーが終了した後、友人にはメッセージを送っておきました。最後に、障がいをもった子供にクッキングを教えるプロジェクトとオーナー制ワイン園の事例が紹介されました。

銀行の融資やベンチャーキャピタルの投資以外の資金調達として、クラウドファンディングが位置付けられていますが、**商品・サービスがマスメディアに取り上げられることで知名度向上を目的にされている方もいるそうです。**プロジェクトの主旨が明確でユニークな商品・サービスであれば、マスメディアに取り上げてもらえる可能性が高くなると思います。クラウドファンディングについて興味を持たれた方は、一度、FAAVO大阪のWEBサイトを覗いてみてください！

FAAVO大阪：<https://faavo.jp/osaka>

大阪府商工労働部の資料：<http://www.lproject-support.com/newsletter/osaka.pdf>

AI ビジネス創出アイデアコンテストに行ってきました！

最高気温が 11 度だった 2 月 16 日の金曜日に、AI ビジネス創出アイデアコンテスト最終審査会に行ってきました。司会者曰く、このような形のコンテストは例がなく、日本で初めての試みらしいです。

最初にファイナリストになった 5 名が、7 分間のプレゼンテーションを行います。その後、審査結果が発表されますが、最優秀賞と優秀賞みたいなものがあって、最優秀賞には賞金 100 万円が授与されます。賞金が出ることで、プレゼンターも気合いが入ると思います。

昔は、ベンチャーや起業家のビジネスプランコンテストの審査なんかをやっていましたね。厳しい質問をするので「鬼のおくちゃん」を呼ばれていたとかいないとか(笑)。今回はビジネスプランではなく、アイデアコンテストという主旨なので、実現可能性と世の中への波及効果という観点から、僕も点数をつけることに。



全員のプレゼンが終わってから 2 名を選択。共に医療関連のアイデアです。本当の審査は別室で行われ、その後、結果が発表されました。最優秀賞はファッション関連のアイデア、優秀賞は医療関連のアイデアでした。優秀賞は僕も選んでいましたが、最優秀賞のアイデアは僕の中で最も低い点数でした。評価が低い理由として、実現可能性について疑問を持ったからです。審査委員は大企業の偉いさんや AI の研究者、それと行政の担当者なので、僕とは評価するポイントが違っていたのかもしれませんが(苦笑)。

それとプレゼンター全員、7 分間をオーバーしてプレゼンしていました。特に最優秀賞を取った人が一番、時間オーバーしていたのです。僕はこうしたことも減点対象にしています。練習不足が明確で、どうでもいいことに時間を取ってしまい、肝心な部分で時間が足りないという状況になっていました。

さらに全員、正面に投影したパワーポイントの文字や文章が細かいのです。画面がどんどん変わっていく状況で、細かい文字や文章を羅列しているのはアカンでしょう。見る人の観点からコンテンツを作っていないことが明らかです。つまり準備不足ということですね。

NHK に「スーパープレゼンテーション」という番組があります。各分野における世界の超一流がプレゼンしています。これを観て「どうすれば伝わるか？」を勉強すべきですね。ともかくハッキリ言えるのは「日本人はプレゼンが下手」ということです(苦笑)。いっそのこと、小学校の科目に「プレゼンテーション」を入れてもいいくらいです。ただ、小学校の先生がプレゼンを教えるのは無理かもしれません。

5 名のプレゼンターのビジネスアイデアが本当に実現化したのか。僕の目利きが正しいかどうかを判断するためにも、その後の結果を検証してほしいです！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター編集部

発行人 奥村政治

〒540-0034 大阪府中央区島町 2 丁目 2 番 3 号 サハム天満橋 402

発行日 2018 年 3 月 1 日

TEL06-6920-3191 Email: m-okumura@1project-support.com <http://www.1project-support.com>

FAX06-6920-3192 Copyright 2018 オクムラ経営コンサルティングオフィス all rights reserved